

# SSR: Sentence Structure Ruler

## ひと目でわかる英文構造

## SSR: Sentence Structure Ruler

## ひと目でわかる英文構造

## 目次

1. SSR とは .....	1	11. 動名詞 .....	10
2. SSR の構造 .....	1	12. 現在分詞 .....	11
3. SSR の具体例 .....	2	13. 過去分詞 .....	12
4. 5 文型と疑問文に対する SSR .....	3	14. 形容詞構文 .....	12
5. 従属節の機能と SSR .....	4	15. there 構文 .....	13
6. that に導かれる従属節 .....	4	16. 受動文 .....	13
7. 接続詞に導かれる従属節 ....	6	17. 使役動詞 .....	13
8. 関係詞節 .....	7	18. 知覚動詞 .....	14
9. 疑問詞節 .....	8	19. 句動詞 .....	14
10. 不定詞 .....	9		

# SSR: Sentence Structure Ruler

## ひと目でわかる英文構造

- ✓ 生成文法に基づいて、英文構造を可視化
- ✓ 文型を一つに統合する定規 (Ruler)
- ✓ 文頭からの読解も、英作文も容易に

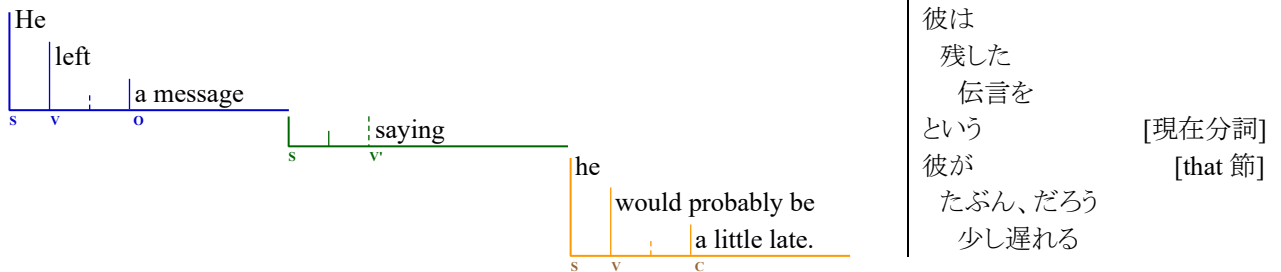
### 1. SSR とは

英文は、主語-述語から成る「節」の組み合わせでできており、「節」には、目的語、補語などの「内部構造」がある。ここで紹介する **Sentence Structure Ruler (SSR)** は、「節」と「内部構造」を表記する独自の手法である。

例えば、下記の文では、節が 3 つあり(主節、現在分詞、that 節)、各節の内部構造が、SVO、V、SVC であることを SSR で示している。

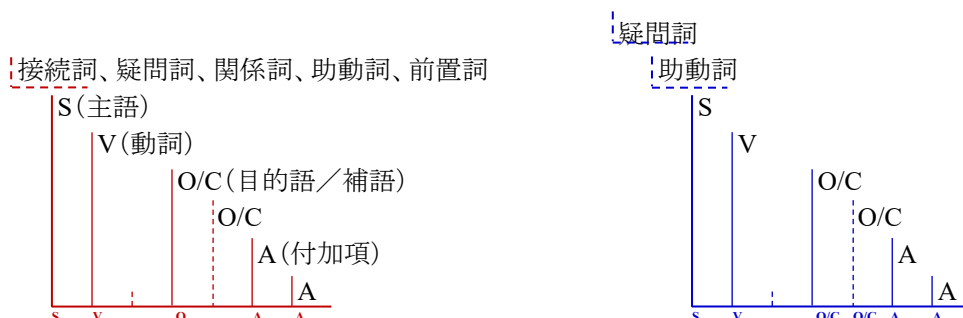
SSR を見ながら文を読むことで、文構造が自然に身に付き、文頭から意味を理解することが可能になる。また、英文構造の知識は、英文を書く上でも大きな指針を与えてくれる。

He left a message saying he would probably be a little late. 彼はたぶん遅くなるだろうという伝言を残した



### 2. SSR の構造

主節であっても、不定詞や、分詞であっても、文としての内部構造は同じである。以下に示すように、SSR の構造は、S(主語)、V(動詞)、O(目的語)、C(補語)、A(付加項)と、主語に先行する項からなる。付加項は、前置詞句か副詞句からなり、項数に制限はない。主語に先行する項は、従属節、Yes/No 疑問文では 1 つであり、助動詞、接続詞、疑問詞、関係詞などが配置される。Wh 疑問文では、疑問詞と助動詞が入る 2 つの項が存在する。

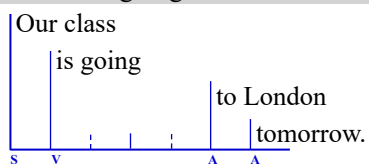


### 3. SSR の具体例

典型的な文の内部構造と SSR を示す。例文は、『ジーニアス英和大辞典』(2001)大修館書店 による。

			S(主語)	V(動詞)	O(目的語)/ C(補語)	O/C	A(付加項)	A
1			Our class	is going			to London	tomorrow.
2			They	told	us	jokes.		
3			He	is	fond		of mountains.	
4	What	was	Jeff's reaction					
		when	you	told	him		about the job?	

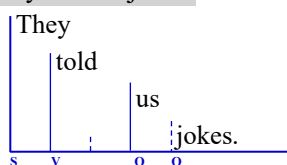
- (1) **Our class is going to London tomorrow.** 私たちのクラスは明日ロンドンへ行きます



私たちのクラスは  
行く  
ロンドンへ  
明日

- 前置詞句 to London と、副詞 tomorrow が、A(付加項)である。

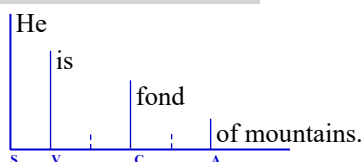
- (2) **They told us jokes.** 彼らは私たちに冗談を言った



彼らは  
言った  
私たちに  
冗談を

- us と jokes が O(目的語)である。

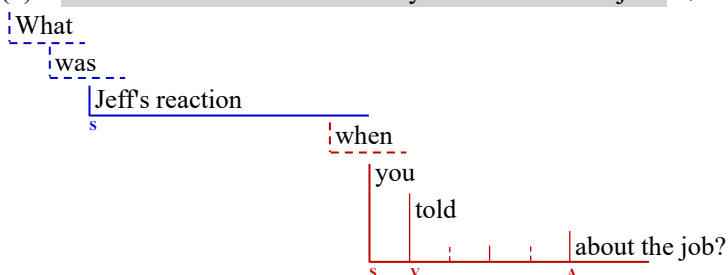
- (3) **He is fond of mountains.** 彼は山が好きです



彼は  
好きである  
山が

- fond は C(補語)であり、前置詞句 of mountains が A(付加項)である。

- (4) **What was Jeff's reaction when you told about the job?** 仕事について話した時、ジェフの反応はどうだった?



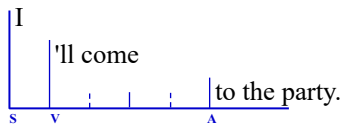
どうか  
ジェフの反応は  
とき  
あなたが  
話した  
仕事について

- Wh 疑問文では、疑問詞 what、助動詞 was が、主語の前に位置する。
- 従属節では、文頭の接続詞 when が、主語の前に位置する。

## 4. 5 文型と疑問文に対する SSR

[SV]

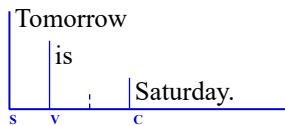
I'll come to the party. パーティーに出席します



私は  
出席する  
パーティーに

[SVC]

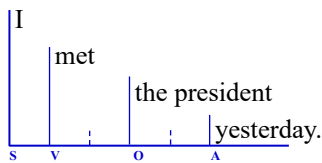
Tomorrow is Saturday. あすは土曜日だ



明日は  
である  
土曜日

[SVO]

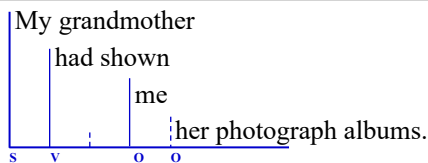
I met the president yesterday. 私は昨日社長に会った



私は  
会った  
社長に  
昨日

[SVOO]

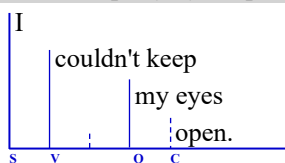
My grandmother had shown me her photograph albums. 祖母は私に写真アルバムを見せたことがあった



祖母は  
見せたことがあった  
私に  
写真アルバムを

[SVOC]

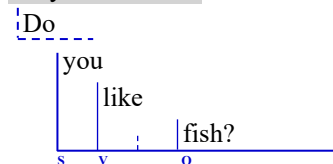
I couldn't keep my eyes open. 目を開けていることができなかった



私は  
できなかった  
目を  
開けていることが

[Yes/No 疑問文]

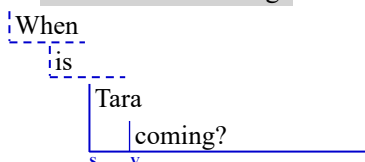
Do you like fish? 魚は好きですか



あなたは  
好きですか  
魚が

[Wh 疑問文]

When is Tara coming? タラはいつ来るの



いつ  
タラは  
来るのか

## 5. 従属節の機能と SSR

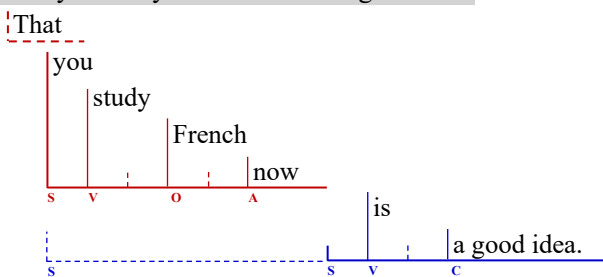
時制の無い不定詞、動名詞、分詞による文も、時制のある「節」と同じ機能を果たす。表に、その機能と文法事項をまとめた。これらに対する SSR の構造は同じであるが、以下では、識別を容易にするため、主節を青、時制の有る従属節を茶色、黄色で表記した。また、時制の無い従属節は緑で表し、横軸の目盛りに V を追加した。

文頭	名詞的用法 (主語、目的語、補語、前置詞の目的語となる)	形容詞的用法 (先行する名詞を修飾)	副詞的用法 (動詞、形容詞、副詞を修飾)
that	接続詞 that 節	関係代名詞 that 節	接続詞 that 節
接続詞	接続詞節	—	副詞節
wh 詞	疑問詞節	関係詞節	—
不定詞	不定詞	不定詞	不定詞
ing 形	動名詞	現在分詞	分詞構文
過去分詞	—	過去分詞	分詞構文

## 6. that に導かれる従属節

[名詞的用法 (主節の主語)]

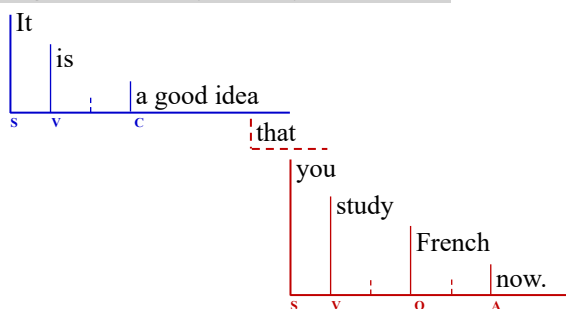
That you study French now is a good idea. あなたが今フランス語を学ぶというのはいい考えだ



[that 節]  
 あなたが  
 学ぶ  
 フランス語を  
 今  
 である  
 よい考え

[名詞的用法 (形式主語 it を用いた文)]

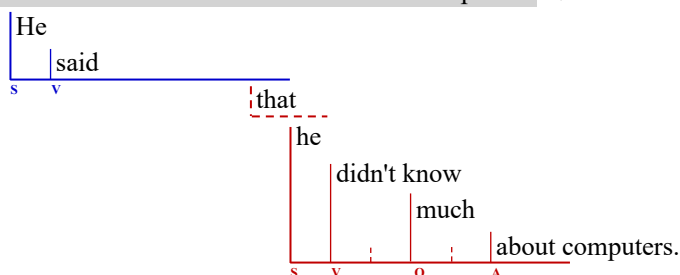
It is a good idea that you study French now. あなたが今フランス語を学ぶというのはいい考えだ



[形式主語]  
 である  
 よい考え  
 [that 節]  
 あなたが  
 学ぶ  
 フランス語を  
 今

[名詞的用法 (主節の目的語)]

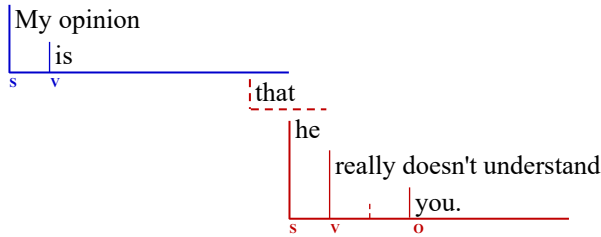
He said that he didn't know much about computers. 彼はコンピュータについてはよくわからないと言った



[that 節]  
 彼は  
 言った  
 [that 節]  
 彼は  
 知らない  
 あまり  
 コンピュータについて

[名詞的用法 (主節の補語)]

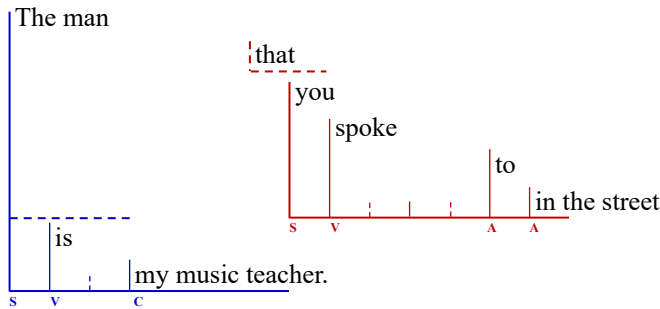
**My opinion is that he really doesn't understand you.** 私の意見は、彼は本当はあなたの言っていることがわからないのだということです。



私の意見は  
である  
[that 節]  
彼は  
本当に理解しない  
あなたを

[形容詞的用法 (関係代名詞)]

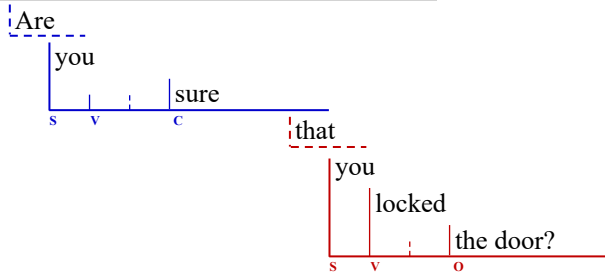
**The man that you spoke to in the street is my music teacher.** あなたが道で話しかけた人は私の音楽の先生です



人は  
[関係詞節]  
あなたが  
話しかけた  
道で  
である  
私の音楽の先生

[副詞的用法 (形容詞に接続)]

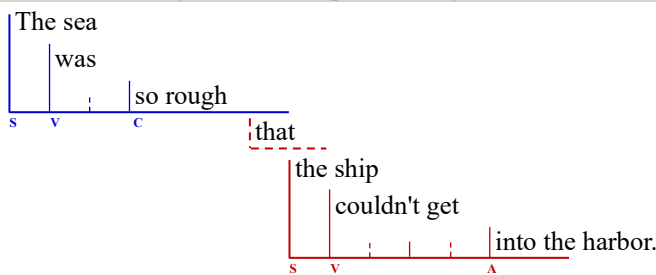
**Are you sure that you locked the door?** 確かにドアに鍵をかけましたか



あなたは  
確かか  
[that 節]  
あなたが  
鍵をかけたことは  
ドアに

[副詞的用法 (so that 構造)]

**The sea was so rough that the ship couldn't get into the harbor.** 海が非常に荒れていたのが船は入港できなかった

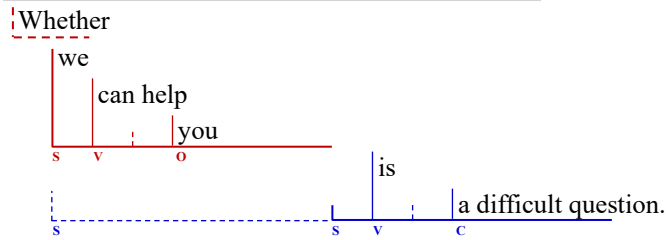


海が  
とても荒れていたのが  
[that 節]  
船は  
入ることができなかった  
港に

## 7. 接続詞に導かれる従属節

[名詞的用法(主節の主語)]

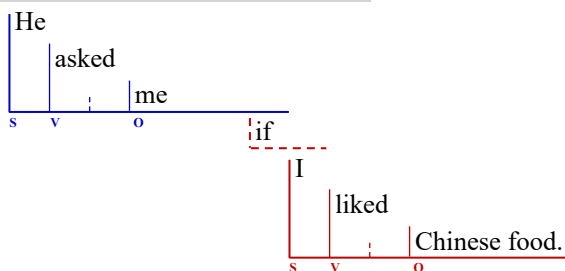
Whether we can help you is a difficult question. 私たちにあなたのお手伝いができるかどうかは難しい問題です。



かどうかは  
私たちが  
手伝える  
あなたを  
難しい問題である

[名詞的用法(主節の目的語)]

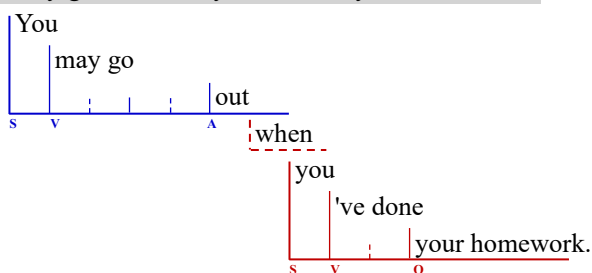
He asked me if I liked Chinese food. 彼は私に中華料理が好きかと尋ねた



彼は  
尋ねた  
私に  
かと  
私が  
好きである  
中華料理を

[副詞的用法(時)]

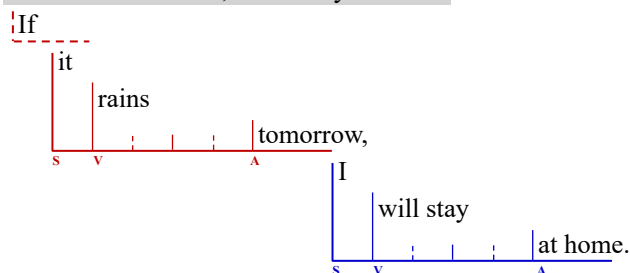
You may go out when you've done your homework. 宿題が終わったら、外へ出てもいいよ



あなたは  
行ってもよい  
外へ  
とき  
あなたが  
終えた  
宿題を

[副詞的用法(条件)]

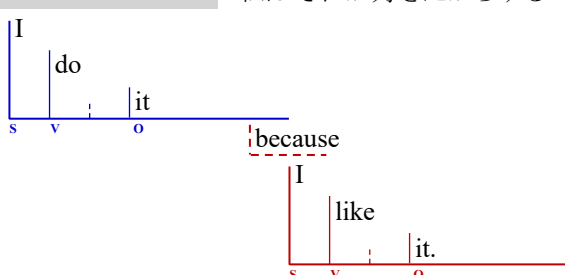
If it rains tomorrow, I will stay at home. もし明日雨が降れば私は家にいます



もし、なら  
雨が降る  
明日  
私は  
いる  
家に

[副詞的用法(理由)]

I do it because I like it. 私はそれが好きだからするのだ



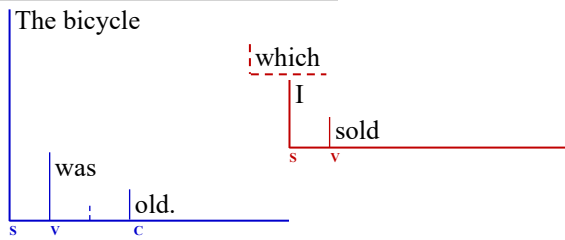
私は  
する  
それを  
だから  
私が  
好き  
それが



## 8. 関係詞節

[関係代名詞 which]

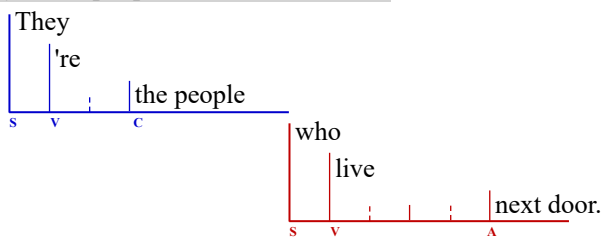
The bicycle which I sold was old. 私の売った自転車は古かった



自転車は  
私が  
売った  
古かった  
[関係詞節]

[関係代名詞 who]

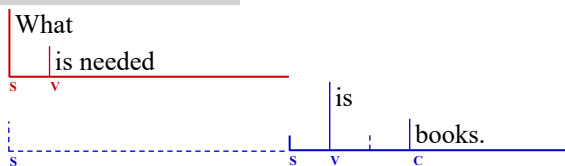
They're the people who live next door. 彼らは隣に住んでいる人たちは



彼らは  
である  
人々  
住んでいる  
隣に  
[関係詞節]

[関係代名詞 what]

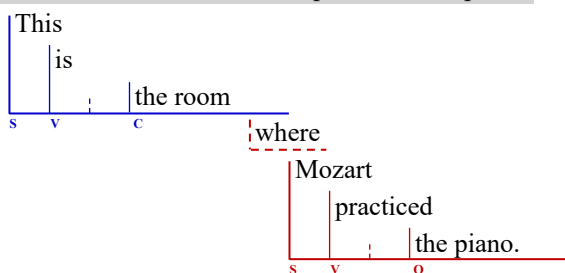
What is needed is books. 必要なのは本です



ものは  
必要とされる  
本である  
[関係詞節]

[関係副詞 where]

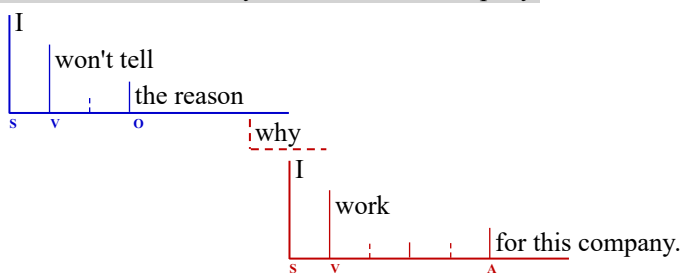
This is the room where Mozart practiced the piano. ここはモーツァルトがピアノを練習した部屋です



ここは  
部屋である  
モーツァルトが  
練習した  
ピアノを  
[関係詞節]

[関係副詞 why]

I won't tell the reason why I work for this company. なぜ私がこの会社で働くかはあなたには言いません

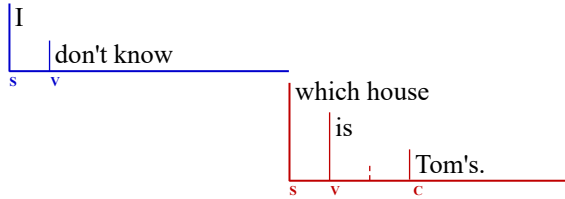


私は  
言わない  
理由を  
私が  
働く  
この会社で  
[関係詞節]

## 9. 疑問詞節

[名詞的用法(主節の目的語): 疑問詞 which]

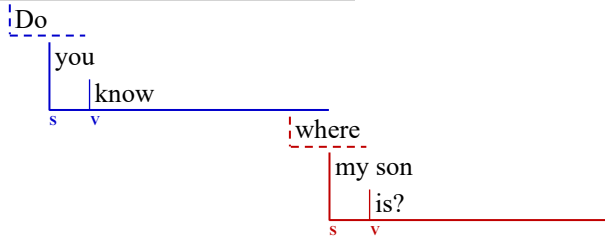
I don't know which house is Tom's. トムの家がどれかわかりません



私は  
知らない  
どの家が [疑問詞節]  
  
トムの家か

[名詞的用法(主節の目的語): 疑問詞 where]

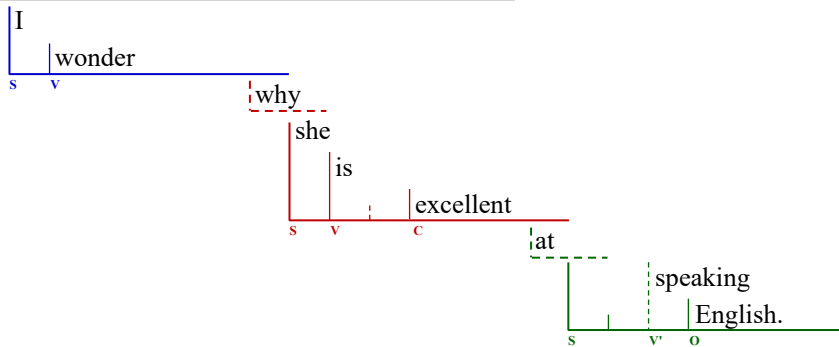
Do you know where my son is? うちの息子がどこにいるか知っていますか



あなたは  
知っているか [疑問詞節]  
どこに  
私の息子が  
いるか

[名詞的用法(主節の目的語): 疑問詞 why]

I wonder why she is excellent at speaking English. 彼女はなぜ英語を話すのがうまいのかしら

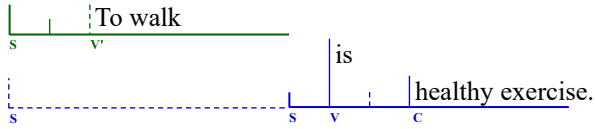


私は  
だろうかと思う [疑問詞節]  
なぜ  
彼女は  
  
うまいのか  
  
話すことが [動名詞]  
英語を

## 10. 不定詞

[名詞的用法(主節の主語)]

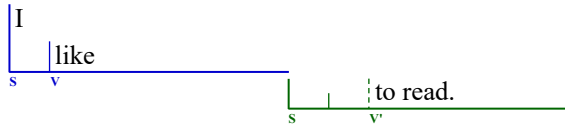
To walk is healthy exercise. 歩くことは健康によい



歩くことは [不定詞]  
健康的な活動である

[名詞的用法(主節の目的語)]

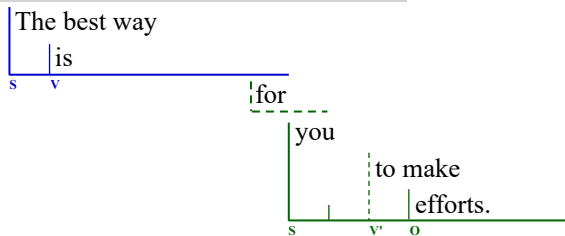
I like to read. 読書が好きだ



私は  
好きである  
本を読むことが [不定詞]

[名詞的用法(主節の補語)]

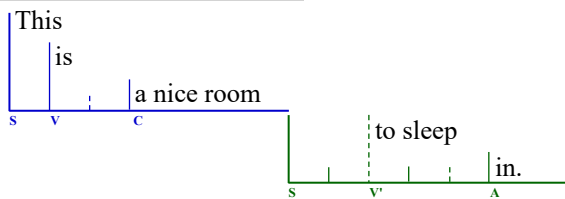
The best way is for you to make efforts. 最善の方法は君が努力することだ



最善の方法は  
である [不定詞節]  
あなたが  
すること  
努力を

[形容詞的用法]

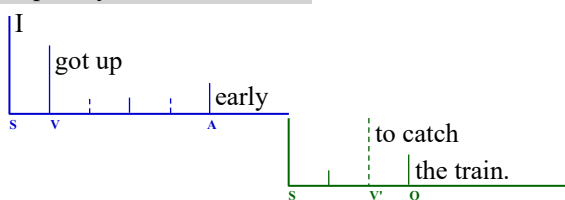
This is a nice room to sleep in. これは寝るのにはよい部屋です



これは  
良い部屋である  
寝るのに [不定詞]

[副詞的用法(目的)]

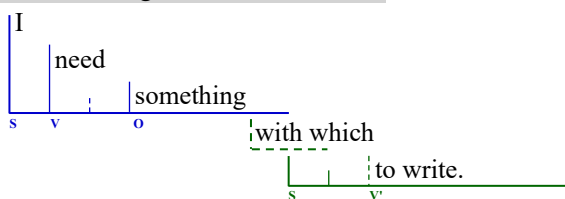
I got up early to catch the train. 列車に間に合うように早く起きた



私は  
起きた  
早く  
間に合うように [不定詞]  
列車に

[形容詞的用法]

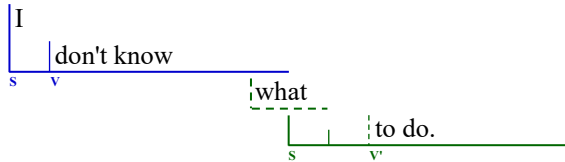
I need something with which to write. 何か書くものが必要だ



私は  
必要である  
何か  
(それで) [関係詞]  
書く [不定詞]

[名詞的用法(主節の目的語): 疑問詞+不定詞]

I don't know what to do. どうしてよいかわかりません

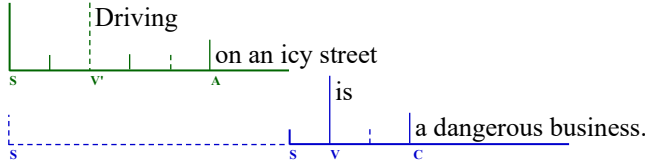


私は  
わからない  
何を  
すべきか  
[疑問詞]  
[不定詞]

## 11. 動名詞

[名詞的用法(主節の主語)]

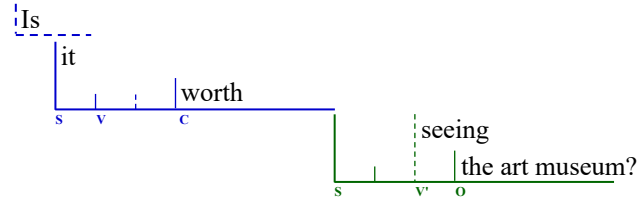
Driving on an icy street is a dangerous business. 凍結した道路での運転は危険だ



運転することは  
凍結した道路を  
危険なことである  
[動名詞]

[名詞的用法(形式主語 it を用いた文)]

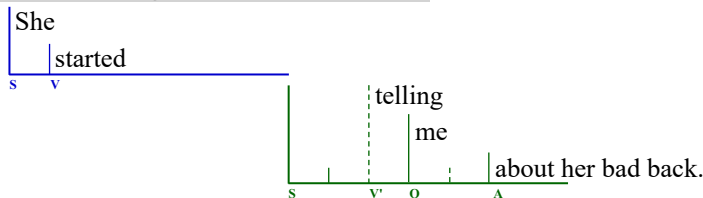
Is it worth seeing the art museum? 美術館を見る価値はありますか



[形式主語]  
価値があるか  
見ることは  
美術館を  
[動名詞]

[名詞的用法(主節の目的語)]

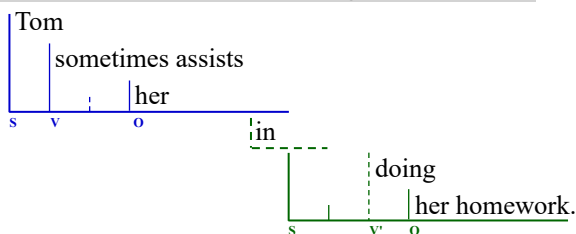
She started telling me about her bad back. 彼女は私に自分の腰痛について話し始めた



彼女は  
始めた  
話すことを  
私に  
彼女の腰痛について  
[動名詞]

[名詞的用法(前置詞の目的語)]

Tom sometimes assists her in doing her homework. トムは時に彼女の宿題をみてやる

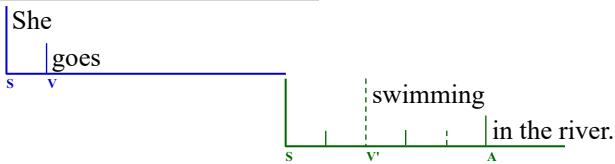


トムは  
時々手伝う  
彼女が  
やるのを  
宿題を  
[動名詞]

## 12. 現在分詞

[副詞的用法(分詞構文)]

She goes swimming in the river. 彼女は川へ泳ぎに行く

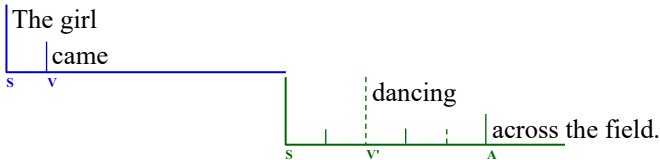


彼女は  
行く  
泳ぎに  
川へ

[分詞構文]

[副詞的用法(分詞構文)]

The girl came dancing across the field. 少女は野原を飛び跳ねるようにやってきた

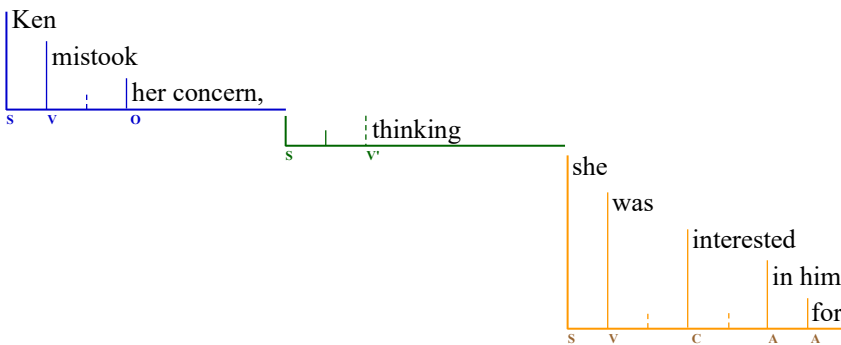


少女は  
来た  
飛び跳ねながら  
野原を

[分詞構文]

[副詞的用法(分詞構文)]

Ken mistook her concern, thinking she was interested in him for another reason. ケンは彼女の気遣いを誤解し、彼女が別の理由で彼に関心をもっていると思った



ケンは  
誤解した  
彼女の気遣いを  
思った  
彼女は

[分詞構文]

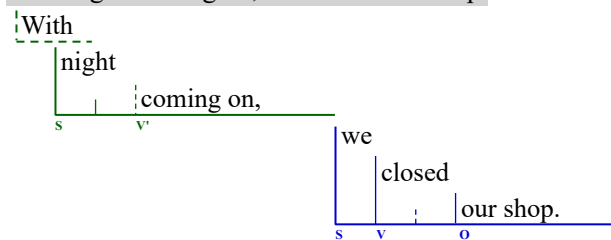
[that 節]

関心がある  
彼に

for another reason. 別の理由で

[副詞的用法(分詞構文): with 付帯状況]

With night coming on, we closed our shop. 夜が近づいたので閉店した



夜が  
近づくと  
私たちは  
閉めた  
店を

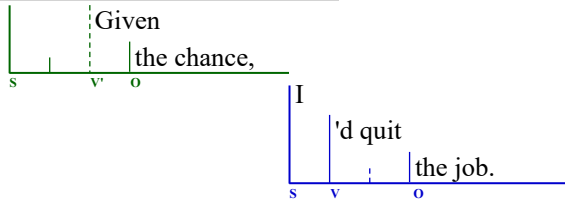
[付帯状況]

[現在分詞]

### 13. 過去分詞

[副詞的用法(分詞構文)]

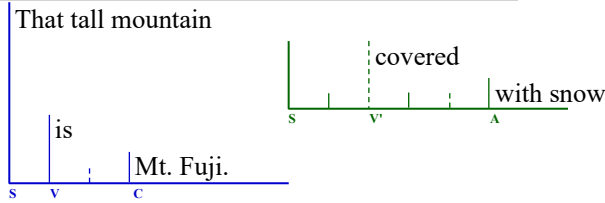
Given the chance, I'd quit the job. 許されるなら、仕事をやめるのだが



与えられるなら [分詞構文]  
機会が  
私は  
やめるのだが  
仕事を

[形容詞的用法]

That tall mountain covered with snow is Mt. Fuji. あの雪でおおわれた高い山は富士山です

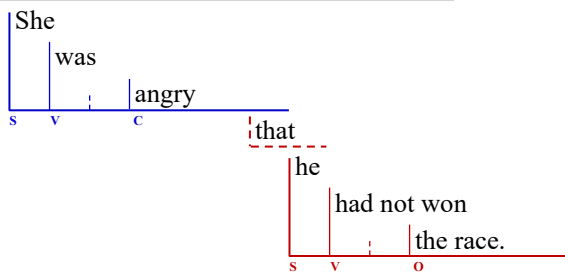


あの高い山は  
おおわれた  
雪で  
富士山である

### 14. 形容詞構文

[形容詞+that節]

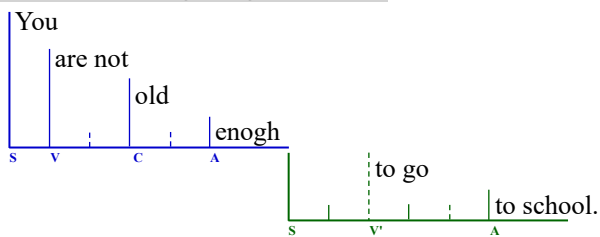
She was angry that he had not won the race. 彼が競争に勝たなかったことを彼女は怒った



彼女は  
怒った [that節]  
彼が  
勝たなかったことを  
競争に

[形容詞+不定詞]

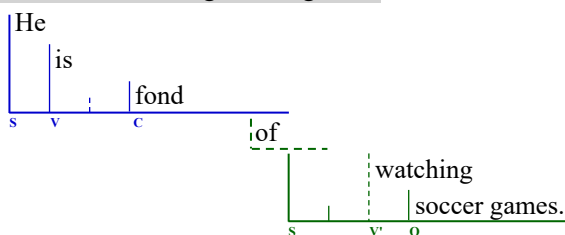
You are not old enough to go to school. 君はまだ学校に行く年齢ではない



君は  
ではない  
年齢  
十分な  
行く [不定詞]  
学校へ

[形容詞+前置詞+動名詞]

He is fond of watching soccer games. 彼はサッカー観戦が好きです

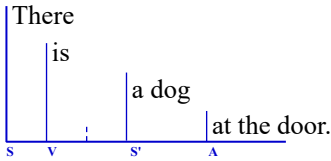


彼は  
好きである  
見ることが [動名詞]  
サッカーの試合を

## 15. there 構文

[there 構文]

There is a dog at the door. 玄関のところに犬がいる

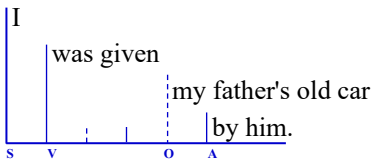


犬がいる  
玄関に

- there は形式主語として機能する。V の後の名詞が意味上の主語であり、目盛り S' で表す。

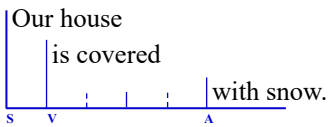
## 16. 受動文

I was given my father's old car by him. 私は父の古い車をもらいました



私は  
もらった  
父の古い車を  
彼から

Our house is covered with snow. 私たちの家は雪でおおわれています

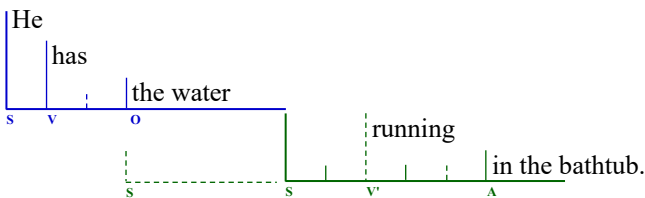


私たちの家は  
おおわれている  
雪で

## 17. 使役動詞

[目的語+現在分詞]

He has the water running in the bathtub. 彼は浴槽に水を出したままにしている

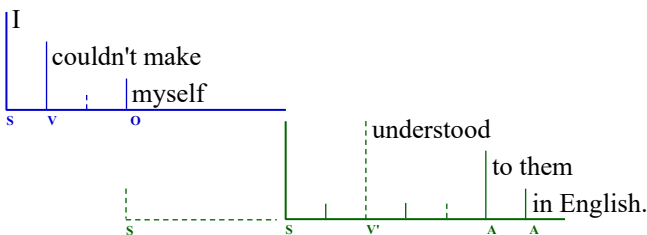


彼は  
させている  
水が  
流れるままに  
浴槽を [現在分詞]

- the water と running は主述関係

[目的語+過去分詞]

I couldn't make myself understood to them in English. 彼らに私の英語は通じなかった



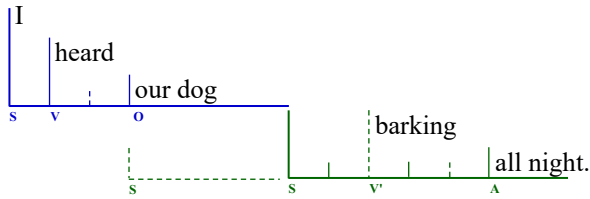
私は  
できなかった  
自分を  
理解してもらおう[過去分詞]  
彼らに  
英語で

- myself と understood は主述関係

## 18. 知覚動詞

[目的語+現在分詞]

I heard our dog barking all night. 夜通しうちの犬がほえているのが聞えた



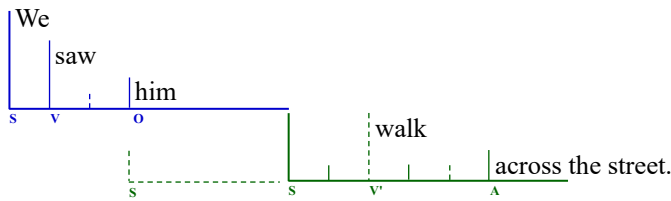
私は  
聞いた  
うちの犬か  
ほえるのを  
夜通し

[現在分詞]

- our dog と barking は主述関係

[目的語+原形不定詞]

We saw him walk across the street. 彼が通りを横切るのが見えた



私たちは  
見た  
彼が  
歩くのを  
通りを横切って

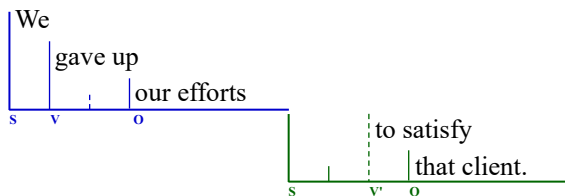
[原形不定詞]

- him と walk は主述関係

## 19. 句動詞

[他動詞: give]

We gave up our efforts to satisfy that client. 私たちはその顧客を満足させるための努力をあきらめた



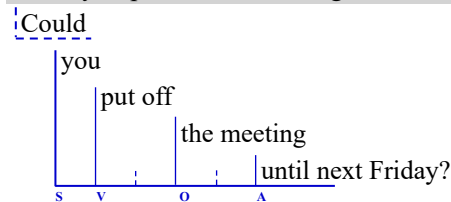
私たちは  
あきらめた  
努力を  
満足させる  
その顧客を

[不定詞]

- give は他動詞で、our efforts が目的語。up は副詞

[他動詞: put]

Could you put off the meeting until next Friday? 来週の金曜まで会議を延期してもらえますか?

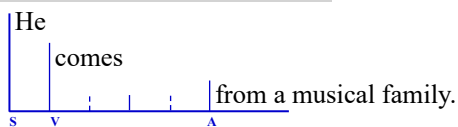


あなたは  
延期できるか  
会議を  
来週の金曜まで

- put は他動詞で、the meeting が目的語。off は副詞

[自動詞: come]

He comes from a musical family. 彼は音楽一家の出だ



彼は  
出身である  
音楽一家の